

令和6年度第1回日進市高齢者福祉・介護保険事業運営協議会 議事録

日 時	令和6年7月19日（金） 午後1時45分から午後3時45分まで
場 所	日進市役所南庁舎2階第5会議室
出 席 者	田川 佳代子、井手 宏、小出 貴照、古橋 完美、丹羽 俊行、 天野 典幸、大山 英之、藤嶋 日出樹、大川 彰治、澤田 基弘、 諏訪 正美、竹内 安子
欠 席 者	浅井 考介、小林 宏子、水野 正子
事 務 局	祖父江 直文（福祉部長）、市川 英子（介護福祉課長）、野村 圭一 （地域福祉課課長補佐）、藤田 綾子（地域福祉課兼保険年金課総括 保健師）、小柳 和之（介護福祉課課長補佐）、新海 洋人（地域福祉 課福祉政策係長）、櫻木 順子（地域福祉課地域支援係長）、志水 崇 法（介護福祉課介護保険係主査）、上野 慎也（地域福祉課福祉政策 係主事）
傍 聴 の 可 否	可
傍 聴 の 有 無	有（1名）
次 第	1 あいさつ 2 第9期にっしん高齢者ゆめプランについて 3 高齢者福祉・介護保険事業運営協議会について 4 議題 （1）会長、副会長、部会員の選出について （2）第9期にっしん高齢者ゆめプランの進捗管理について （3）中央福祉センターにおける通所介護（指定管理業務）について 5 その他
配 布 資 料	・次第、委員名簿、事務局名簿 ・にっしん高齢者ゆめプラン ・にっしん高齢者ゆめプラン（概要版） ・資料1-1 日進市附属機関の設置に関する条例（抜粋） ・資料1-2 日進市附属機関の設置に関する条例施行規則 ・資料1-3 日進市高齢者福祉・介護保険事業運営協議会の運営に関する規則 ・資料2-1 第9期にっしん高齢者ゆめプラン取組状況確認シート ・資料2-2 被保険者数等の状況 ・資料2-3 令和5年度サービス見込量作業シート ・資料2-4 取組と目標に対する自己評価シート（サービス見込量） ・資料2-5 取組と目標に対する自己評価シート（介護給付適正化） ・資料3 中央福祉センターにおける通所介護について ・参考資料 取組と目標に対する自己評価シート（介護予防） ・当日資料 部会員名簿（案）

発 言 者	内 容
	1 あいさつ
事 務 局	2 第9期にっしん高齢者ゆめプランについて説明
事 務 局	3 高齢者福祉・介護保険事業運営協議会について説明
	4 議題
事 務 局	それでは、議題に入りますが、その前に新しい委員の方もお見えです ので、各委員の皆様お一人ずつ自己紹介をお願いします。
委 員	(自己紹介)
事 務 局	議題(1)「会長、副会長、部会員の選出について」に入りたいと思 います。 規則 第3条 第2項において、会長は委員の互選により定めること となっております。立候補またはご推薦はございますでしょうか。
委 員	会長には、他市での高齢者福祉計画の策定委員の経験もあり、見識 がある田川委員を推薦したいと思いますがいかがでしょうか。
委 員	(異議なし)
事 務 局	それでは、会長は田川委員にお願いしたいと思います。 副会長につきましては、会長からの指名となっておりますので、副 会長のご指名をお願いします。
会 長	先ほど会長に選任していただいた田川です。よろしくお願いします。 副会長には、実態に詳しく経験も豊富な井手委員にお願いしたいと 思います。いかがでしょうか。
委 員	(異議なし)
事 務 局	では、副会長は井手委員にお願いしたいと思います。 それでは、田川会長からひと言ご挨拶をお願いします。
会 長	(あいさつ)
事 務 局	ありがとうございました。続いて、部会員の選出に入ります。 本運営協議会に置かれております2つの部会の委員についてです が、規則第5条第1項の規定により、会長からの指名となっております 。お手元の委員名簿により、案をお示しします。 それでは会長、よろしくお願いします。
会 長	では、お手元にあります委員名簿をご覧ください。2つの部会委員 について、案のとおり各委員にお願いできればと思います。 皆様、いかがでしょうか。
委 員	(異議なし)
事 務 局	ありがとうございました。各部会に対する部会員は案のとおりとす ることといたします。 それでは、これからの議事の進行については、会長にお願いいたし ます。

発 言 者	内 容
会 長	これからの議事の進行について、皆様ご協力よろしくお願いします。それでは、議事（２）「第９期にしん高齢者ゆめプランの進捗管理について」に入ります。説明は、事務局よりお願いします。
事 務 局	（第９期にしん高齢者ゆめプランの進捗管理について説明）
会 長	ありがとうございました。 事務局の説明で、何かご質問やご意見がございませんか。
委 員	進捗管理の中で、介護支援ボランティア事業の拡充を掲げております。こちらについては、私ども日進市社会福祉協議会が市から事業を受託しております。ポイント制度の導入等、拡充のための取組を行っていますが、コロナの影響で活動者の減少もあり、受入れ施設側が現在８施設という厳しい状況であります。登録者の増強もちろんのこと、地域のボランティアや高齢者施設以外の活動等に幅広く広げていければと考えております。 また、生活支援体制整備の充実において、市内の高齢者等地域見守り推進事業の協力企業５２社に社協のまちの守り人養成講座事業も一緒に案内していただければありがたいと考えております。
事 務 局	コロナが明けて地域のボランティア活動も活発になってきているので、介護支援ボランティア事業の拡充についても社会福祉協議会と一緒に検討していきたいと思っております。 また、見守り協定企業への認知症サポーター養成講座やまちの守り人講座の案内については既に行っております。今後も社会福祉協議会と連携させていただきたいと考えております。
委 員	計画書において、ICT を利用した見守りサービスなどについては言及していますか。
事 務 局	計画書の中では ICT の活用については書かれておりませんが、効果があると思われるものに関しては、予算等の問題もあるかもしれませんが、積極的に検討していきたいと考えております。
委 員	ボランティアの方々の活躍が今後も求められると思います。活動をしたい方と受け入れたい方とが滞りなくマッチングできるような取り組みがあると非常に良いのかなと感じております。
委 員	介護事業所の働き手を確保するために非常に苦労しています。外国人の採用もその一つで、今までに働き手として意識してこなかった人たちを掘り起こして見つける事が必要だと感じております。何かいい知恵があれば教えてほしいと思います。
委 員	ボランティアの参加で、高齢者へのサービスが適切な支援に繋がっていないということが多く見受けられます。ボランティア自身も高齢で難しいことも多いかと思っております。市や社会福祉協議会でボランティアへの指導教育をしていただけるとより良いかと思っております。

発 言 者	内 容
委 員	計画における個別事業において、主体者が記載されているとよいと思いました。 ボランティアが介護施設だけでなく、介護予防の場でも活躍できるようになれば、よりプラスになるのではと考えております。 災害時の支援体制として、日進市が被災地になった場合や被災地の応援に出向く折りの体制も計画に必要と思われます。
委 員	ボランティアの活躍の場も必要であるが、専門職の働き手も非常に切迫して必要であり、力をいれていただきたいです。 認知症の集いの場として、スターバックスで開催される意図と目的を教えてください。また、重層的支援体制整備事業を進めているかと思いますが、計画内でどのように組み込まれているかを教えてください。
事 務 局	認知症カフェを日進市でも広めたいと考えている折に、スターバックスから打診があり連携して月に一度の開催をしています。一般の方への認知症の理解を深め、本人、家族が気兼ねなく外出できるという目的を持っています。 重層支援体制整備事業は、計画内に散りばめるようなかたちで記載をしています。具体的な表記としては、多機関協働やアウトリーチ支援、社会福祉協議会のまちの守り人養成講座、民生委員の活動などがあります。
委 員	五色園の自治会年間計画に高齢者対策事業を組み込んでいます。元気な人が参加しており、参加してほしい人は中々出てこられないので、そういった方々の対応を検討しています。自治会として小さな活動かもしれないが、続けることに意義を感じており、今後も進めていきたいと考えております。
会 長	こういった心身ともに健康でなくなってしまった人が外の世界とつながりをもつことは難しいのでしょうか。
委 員	非常に難しい問題だと思いますが、今後5年、10年を見据えたとき、ICTの活用がとても大切になってくると感じています。今の60代から後期高齢者の世代の方はSNSを使いこなしている方も多く、ITリテラシーもある程度備わっています。人同士の関わりももちろん大切ですが、機械にお任せできるところは機械にお任せすることで、そういった方々の助けになるのではないのでしょうか。日進市でもぜひICTを活用した対策を考えていただきたいです。
委 員	地域密着型サービスとして、定期巡回随時対応型サービスを実施している施設は一カ所のみとなります。夜間対応型の介護訪問等のニーズが高まっているので、今後の計画では、現場の声を聞き取り、本来のニーズに合ったサービスに注力できるように進めていただきたいと思います。

発 言 者	内 容
	感じています。
事 務 局	定期巡回訪問介護や夜間対応型訪問介護に取り組んでくれる事業所があれば全面的に協力していきたいと考えています。
委 員	高齢者にとって住み慣れた町内の自治会、老人クラブなどはとても有意義だと思います。一方で、役員が毎年変わるシステムであるので、市の担当部署などからアドバイスをしてベースの積み重ねをしていけるとよいと感じています。
事 務 局	行政区や自治会の支援については、市民協働課が担当しています。地域支援員という職員が配置され、定期的に区長や自治会長等を訪問して、諸々の困りごとにアドバイスをさせていただいています。老人クラブのことであれば、市や社会福祉協議会からも補助金を出しているところであり、活動の支援ができれば良いと考えています。
委 員	今回の資料に各事業の指標が追加されたのは大変良いと感じました。ちなみにベースラインの数字はいつの時点のものでしょうか。また、3年間通してこの数値の変化を見て評価していくものなのでしょうか。 健康課題の把握分析では、この地域の課題である糖尿病などについてとなるのでしょうか。
事 務 局	指標の時点は各項目によって異なっているので、指標の充実を図るために今後資料を整理して、進捗の見える化に努めていきたいと考えています。 把握分析について、後期高齢者医療制度の75歳以上の方たちの健康課題の中では、糖尿病や低栄養が課題として出ておりますので、指標として見えていく必要性があると考えております。
委 員	日進市ではオーラルフレイル予防について早くから取り組まれており、50歳からのオーラルフレイル検査ができるのは素晴らしいと感じています。ぜひ進捗管理の事業として追加していただけるとよいかと思います。 歯科医療にはオーラルフレイル予防の側面もあり、実際に居宅、施設へも出向いて、色々とサポートをさせていただいています。今後も歯科医療の立場からしっかりと協力していきたいと感じています。
会 長	それぞれのお立場から貴重なご意見を多数いただきましてありがとうございます。お時間が迫ってきましたので、次の議事に進めさせていただきます。 それでは、事務局より議題3「中央福祉センターにおける通所介護について」説明をお願いします。
事 務 局	(中央福祉センターにおける通所介護について説明)
会 長	ただいまの事務局の説明について、委員の皆様から何かご質問ご意

発 言 者	内 容
	見はございませんか。
委 員	社会福祉協議会としては、発展強化計画という経営方針を決める計画を作っており、複合的で複雑なこの地域課題を解決するために動いていくのが社協ではないかと考えています。先駆的で開拓的な事業を注力して進めていくためにも、この中央福祉センターのあり方を再度見直し、社会福祉協議会に求められる事業を改めて考えていきたいと感じています。この発展強化計画を行っている 10 年間の中でも、もう刻々とニーズが変わってきているので、今後の事業展開を考える中で日進市と一緒に考えていければ考えています。委員の皆様からいろいろなご意見いただきながら指定管理業務の中の事業ではありますけれども一緒に考えていければと思っています。
委 員	しっかりと中身を見極めながら進めていただきたいと思います。数字だけを満たしているから問題ないよ、ではなく、数字の中にも利用者のかけがえのない 1 日があると思います。利用の実態というものを把握して、次の利用場所などを確保しながら進めていただければと思います。
事 務 局	利用者のケアマネジャーや包括支援センターの職員に対して、利用者一人一人の状況についてヒアリングを実施しました。また、利用者移行については、本人の不利益にならないように丁寧に説明を行っていきたいと考えております。
会 長	委員の皆様にお諮りいたします。中央福祉センターの通所介護サービスの廃止について、ご承認をいただけるということでよろしいでしょうか。
委 員	(異議なし)
会 長	ありがとうございました。 では、これで本日の議題については全て終了となりますので、進行を事務局にお返しします。
	4 その他
事 務 局	令和 6 年度第 2 回の協議会については、2 月か 3 月ごろを予定しておりますのでよろしくお願いします。 それでは、以上をもちまして令和 6 年度第 1 回日進市高齢者福祉・介護保険事業運営協議会は終了します。本日は、ありがとうございました。
	閉会